



発行・編集／社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 2023年3月発行
〒732-0822 広島市南区松原町5番1号(BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)
TEL 082-264-6408 FAX 082-264-6416 (ボランティア情報センター直通)
E-mail: voinfo@shakyo-hiroshima-city.or.jp

広島市社会福祉協議会の取組等については、HP及びFacebookでもご覧いただけます。

[HP] <https://shakyo-hiroshima.jp>

[Facebook] <https://www.facebook.com/hirosimashishakyo>



HP



Facebook



令和5年度 広島市成年後見制度市民講演会

はじめてでもわかる 知りたい! 聞きたい! 成年後見!

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために利用できる制度の一つに、「成年後見制度」があります。

高齢化や単身世帯の増加等により、年々その重要性が注目されつつある成年後見制度を知っていただくため、各区で講演会を開催します。

参加費無料
要申込

日時	会場	講師	定員
5月23日[火] 13:30~15:00	① 安佐北区総合福祉センター	司法書士	①会場80名 ②Zoom視聴80名
	② ①のライブ配信(Zoom)視聴 ※視聴できる環境は参加者で準備いただく必要があります。 また、それにかかる費用についても自己負担となります。		
5月26日[金] 13:30~15:00	西区地域福祉センター	社会福祉士	会場80名
5月27日[土] 13:30~15:00	東区総合福祉センター	弁護士	会場80名

※今後、8月、11月、2月にも開催を予定しています。

申込期間 令和5年4月1日(土)~4月21日(金) ※電話での申込みは平日のみとなります。

申込方法 電話、FAX、郵送、E-mail、広島市社会福祉協議会ホームページにてお申し込みください。



令和5年度 成年後見制度講演会・ 広島市市民後見人養成研修事前説明会を開催します!

本会では、成年後見の担い手として、同じ地域住民の視点を持って本人とかわかることのできる「市民後見人」の養成を行っており、令和5年度は「広島市市民後見人養成研修」を実施します。

研修の実施に先立ち、成年後見制度講演会及び広島市市民後見人養成研修の事前説明会を開催します! 講演会へのみの参加も可能です。詳細についてはお問い合わせください。(本事業は広島市からの受託事業です。)

参加費無料
要申込

日時 令和5年6月9日[金] 13:30~15:00 成年後見制度講演会
15:10~16:00 広島市市民後見人養成研修事前説明会

会場 広島市総合福祉センター (広島市南区松原町5-1 BIG FRONTひろしま 5階)

オンライン 会場のライブ配信(Zoom)視聴 ※視聴できる環境は参加者で準備いただく必要があります。
また、それにかかる費用についても自己負担となります。

定員 会場80名、Zoom視聴80名(いずれも先着順)

申込期間 令和5年5月15日(月)~5月31日(水) ※電話での申込みは平日のみとなります。

申込方法 電話、FAX、郵送、E-mail、広島市社会福祉協議会ホームページにてお申し込みください。



このページの
申込・問合せ先

広島市成年後見利用促進センター 〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階(社会福祉法人 広島市社会福祉協議会)

電話 082-207-3367 (土日祝日を除く) FAX 082-264-6437 Mail kouken@shakyo-hiroshima-city.or.jp

令和4年度 地区社協活動拠点活性化支援事業研修会を開催しました

令和4年12月13日(火)、地区社会福祉協議会の方を対象に標記の研修会を開催し、会場(広島市総合福祉センター)とオンライン(Zoom)あわせて127名の参加がありました。

この研修会は、地(学)区社協活動拠点への拠点スタッフの配置を支援する地区社協活動拠点活性化支援事業について知っていただくとともに、講演や実践報告を通して、地区社協活動拠点に求められる役割や必要性について考えていただくことを目的としています。

当日は、本会から事業説明を行い、大阪公立大学の野村教授による講演や袋町地区社会福祉協議会(中区)の河本



▲野村教授から「地域の拠点に求められる役割について」をテーマに講演をしていただきました。

副会長、坂村地域福祉推進委員、井口地区社会福祉協議会(西区)の藤田地域福祉推進委員、大崎事務局員から実践報告をしていただきました。その後、野村教授の進行のもと、

登壇者全員でパネルディスカッションを行いました。

研修会に参加された方からは、「高齢社会における地域の担い手の役割を再認識し、今後、活動していくうえでとても参考になりました。」「両地区から非常に活発に活動されているお話をうかがい、今後、私たちの地区で参考にしていきたいと思いました。」などの声が寄せられました。

地(学)区社会福祉協議会の皆さまが地区社協活動拠点での取組を進められるうえで、本研修が今後の活動の参考になれば幸いです。



▲パネルディスカッションの様子

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 地域福祉推進課 地域福祉係 TEL: 082-264-6403 FAX: 082-264-6413

3.11東日本大震災を 忘れない追悼の集い広島



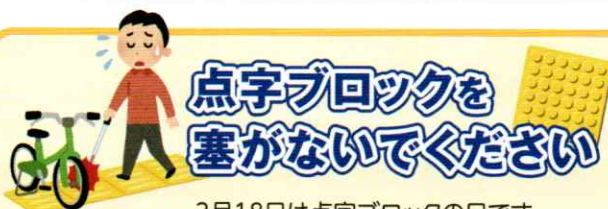
▲平成30年度のキャンドル点灯風景

より実施していましたが、今年度は平和記念公園・元安川親水テラスにおいて、3.11キャンドルの点火を行い、被災地に向けて哀悼の意を届けました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

広島から被災地に向けて哀悼の意を届け、永遠に震災の記憶を風化させないという思いのもと、東日本大震災による約2万人の犠牲者を悼む追悼の集いを発災翌年の平成24年から毎年実施しています。

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン配信に



3月18日は点字ブロックの日です。

視覚障害者の方にとって、点字ブロックは重要な情報源です。足裏の感覚を利用して歩道を正確に歩くことや、バス停や横断歩道の位置を正確に知ることができるように考案されました。しかし、点字ブロックがいくら普及しても、その上や横に自転車やバイク・車などが置いてあれば、それは視覚障害者の危険につながります。当事者の周囲の人たちや社会の理解と協力があってこそ、視覚障害者の安全で快適な生活環境が維持されます。

また、下記の点にもご理解、ご協力をお願いします。

⚠️ 歩きスマホはやめましょう。

歩きスマホが原因で視覚障害者と衝突する事故が多発しています。

歩きスマホをしていると、前方への注意が行き届かなくなり危険です。

⚠️ 駅のホームで転落事故が相次いで起きています。

ホームから落ちそうな方向に歩いている姿を見かけたら、すぐに声をかけてください。



この記事に関する
問い合わせ先 | ボランティア情報センター
TEL: 082-264-6408 FAX: 082-264-6416

この記事に関する
問い合わせ先 | ボランティア情報センター
TEL: 082-264-6408 FAX: 082-264-6416

令和4年度 広島市社会福祉大会を開催しました



▲湯浅氏による講演の様子

令和4年12月21日(水)、広島市総合福祉センターにて広島市社会福祉大会を開催しました。今年度は個人328名と27の団体が表彰を受けられました。受賞された皆さま、おめでとうございます。

コロナの影響により令和2・3年度は代表者のみの参加でしたが、感染対策を行いながら3年ぶりに受賞者の皆さまに参加していただくことができ、長年にわたり社会福祉の向上に尽力されたことへの感謝の意を表する機

会となりました。

記念講演では、『コロナと居場所～住みなれた地域でつなぐ続けるために～』と題して、社会活動家・東京大学特任教授の湯浅 誠氏にご講演いただきました。密を避ける生活を強いられたことで、人とつながることの大切さに注目が集まり、こども食堂をはじめとした地域の中でつながりを感じられる居場所が増えてきているとのことがありました。

「誰かのためにと始めたことで自分が元気や笑顔をもらっている。それがつながるとのこと。どういう地域で暮らしていきたいかを考える中で、つながりを実感できる居場所づくりをどんどん盛り上げていただきたい。」と参加者へエールを送ってくださいました。



▲受賞の様子

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 総務課 TEL: 082-264-6400 FAX: 082-264-6437

赤い羽根共同募金 「つながりを絶やさない社会づくり～あなたは一人じゃない。～」

「困ったときは、おたがいさま 支え合う人たちがいる。」というキャッチフレーズのもと、新型コロナウイルス感染症の影響下での共同募金運動も今年で3年目となりました。

そのような社会不安が増大する中ではありますが、町内会・自治会を始め、企業・団体・市民の皆さまのご協力のもと、令和5年2月15日現在で募金額70,062,602円のご協力をいただいていることを、深く感謝申し上げます。

共同募金は、地域社会が変化する中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、多様な地域福祉の課題解決に取り組む地(学)区社会福祉協議会を始めとする社会福祉団体を

支援しているほか、災害時にも災害ボランティアセンターの立ち上げや運営等の、「じぶんの町を良くするしくみ。」としても活用されています。

これからも、皆さまの思いやりとともに、地域の幸せをつなげられるよう取り組んでまいりますので、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



問い合わせ先

広島市共同募金委員会

TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

〒732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONT ひろしま6階 広島市総合福祉センター内

まごころ銀行へのご協力ありがとうございます

本会まごころ銀行に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【令和4年10月18日～令和5年1月16日(順不同)】

●一般寄附預託者

宗教法人 真如苑 様

広島トヨペット(株)

そごう・西武労働組合広島支部 様

●物品預託者

【「よしもとLIVE 紙屋町劇場」公演入場チケット】

中心市街地にぎわい創出推進協議会 様

【車いす】(株)ツルハグループドラッグ & ファーマシー西日本 様

【食品及び雑貨】(株)セブン・イレブン・ジャパン広島地区事務所 様

【食品】株式会社 パソナ 様

皆さまからお寄せいただいた寄附は、高齢者・児童・障害者・生活困窮世帯の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

この記事に関する問い合わせ先

総務課 庶務係

TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437

令和5年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」としてあなた(個人・会社・団体)も地域活動に参加してみませんか。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める広島市域の地(学)区社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

賛助会費 法人 10,000円 個人 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得控除・税額控除」「住民税税額控除」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

賛助会員へのご協力ありがとうございます

次の方々からご協力いただきました。

【令和4年4月1日～令和4年12月26日(敬称略・順不同)】

※下記の個人氏名及び法人名称は、ご了解をいただいた方々のみ掲載させていただきます。

個人

梶岡 政彦、竹本 久男、宮道 隆之、今田 健、守田 貞夫
新長 静夫、古田 碩永、因幡トシエ、梶山 義昭、岩見 正俊
檜山 憲司、谷本 睦志、胡子 芳樹、建部 賢次、小路 和典
久保下雅史、岡村 清治、國重 俊彦、稻田 照彰、下原 正嗣
荒瀬 尚美、細田 益啓、久保 雅之、谷村 秀樹、徳永 恵美
谷山 勝彦、山本 秀樹、飯富 和雄、笹口 良治、望戸 洋
蒲池 清士、田島 守、香川 康一、山田 信利、古川 智之
木村 滋宏、高村 省三、神岡 正浩、柳下 良悟、西本 和弘
竹島 浩司、木村 栄治、岡崎 理絵、藤尾 賢二、三村 義雄
石田 芳文、山本 直樹、間所 英二、石井 桂子、吉岡 修一
湯浅 英幸、石井 伸、沖村 慶司、高橋 里美、高橋 啓司
小林 真紀、坂本 裕敬、田中 宏子、寺本 公彦、谷 康宣
秋信 隆雄、中田 徹、英森 英樹、植田 謙吉、児玉 信之
松永 真雄、藤田 昭彦、綱木 総、廣戸 哲夫、高野 正徳
和田 博之、山地 正宏、友広 整二、尾崎 康、中平 謙司
三浦 宏昌、森川 伸江、山越 重範、横山 善規、佐藤 幸枝
岡崎 史恵、加登 直子、宮地 明美、三浦美友紀、宮本由美恵
住田 英子、汲地 美和、河野 祥子、鈴木 恵子、横田 明恵
二井岡明子、松尾 雄三、浦川 知己、宝神 明、澄川 宏
上之原史貴、北島 利喜、北山 孝文、秋田 耕志、石橋 正啓
林 正人、面田 尚志、森 澄江、糸山 隆、松井 勝憲
尾田 達史、津田 智子、岩本 賢一、川口 潤、森田 健嗣
宅見 雄二、安永 徹、村上 早苗、藤谷 誠之、中谷 智子
山領 勲、堀川 淳子、西田 由香、角川 寛樹、柳原 涼子
角山 右京、中岡 美穂、村上 由紀、生駒久美子、星野 和敏
菅川 雄二、常井慎太郎、松浦 幸雄、西上 幸恵、田原 範朗
伊達 秀宣、江崎 一博、塩満 和弘、岡村 将宏、加藤 義明
宮本 典彦、信末 一之、河口 誠、岡本 茂信、島本 登夫
佐々木尚行、吉村 正美、新家 政良、大畠冬之美、惣明 逸夫
安田百合子、永井 正剛、長井チエ子、竹村 育子、光廣 礼二
天島 重博、幾田 貞利、東 道子、遠野美智子、寺尾ヒロ子
滝口 明弘、竹本チエ子、高山 正明、武本 貴之、道方 郁美
芝山潤一郎、森 直樹、永戸美知子、吉田 律子、中村 憲博
平本 純子、寺井 明子、小松 明美、大舌きみよ、下島 栄二
松浦 泰博、横山 篤志、川本 尚樹、永井 勝郎、龍田 将登
松岡 令子、檜山 枝美、三浦 敏幸、堂鼻 康晴、網藤 清次
河田 ゆみ、置名 公彦、正林 一彦、寺川 勇一、伊藤 和美
佐藤 崇司、山本 将矢、小田原順蔵、木下 千恵、永原 幸芳
大片美保子、笹田久美子、堂免 直樹、垣内田一枝、清水 剛
元田 学、内山 亜樹、岡田 雄一、西 麻弘、藤本 裕史
小田 啓史、佐々木英三、手賀 剛、中尾 文治、横山 賢治
福本 隆寿、河内 美保、和高 秀文、上原 賢治、小畑 幸治
大前 隆之、石田 賢治、渡辺 智恵、天野 博司、伊東 敏光
榎本 允子、武枝 靖、金川 勉、湯田 明美、秋本 貴志

杉本 悟志、木村 範生、吉川 晃司、吉田天次郎、八埴 宏陽
坂井 千春、土師 正伸、武本紀美子、加藤 真弓、正木 和彦
林 宗男、廣田 邦子、今嶋 直人、石田真佐美、神尾 正修
出元 千秋、片山 大右、稲垣 秀和、梶江 博史、西名 克顕
中本 将生、藤田 千里、小室 信也、小川 麻貴、村上 和敬
川本 敏磨、藤本世志子、尾関 弘、萩守 才造、大久保治郎
佐衛田幸嗣、水谷 将輝、影本 正之、松村 司、白石 一行
重水 靖彦、南部 克徳、伊藤 努、上條 国広、住広 雅也
岡田 真、石田 一成、宮野 淳二、谷花 房代、中請 政利
荒木 紀雄、中川美佐子、賀戸 正則、古宮 篤美、瀬良 章
三藤 賢二、松出 由美、橋場 聡子、大原 秀朗、堂免 英俊
北淵 明美、清水 数典、小林 史子、坂本 直美、岡 叔恵
松井 真一、眞田 幹雄、箱崎 太貴、船津 富夫、白濱 早織
菅本 次男、河野 伸良、三隅 俊行、玄道 美穂、大野 薫
中村 浩章、鶴野 沙弥、米田 健治、森田 清、湯浅 正史
北浦 広樹、柴井 恵、安田 幸江、安井由起子、佐々木絵梨
津川ちづる、宮田 明典、東 達也、菅野 典子、小澤 文恵
稲田有香子、伊藤 元三、浜崎 友子、窪田 亜希、三上恵利子
長谷川智佳、益原 知子、岩佐 裕子、佐野美奈子、藤岡 義晃
黒瀬 裕子、木村亜裕美、五石 宏樹、有田 愛子、小笠原智見
新宅 章子、中田 真帆、影久 香、三角 京子、川口真由美
吉村 翔吾、山岡 昂平、武藤布美子、佐藤 剛、信井 祐子
高橋さおり、属 恵未、坂本 泉、横 武志、谷 宏子
望月 愛梨、大原 一輝、萩原 貴之、佐々木詠子、池田茉莉子
矢田 瑞季、若田 尚志、平岡 康信、服部 博信、香下 直巳
木下麻由佳、矢山 精一、藤井 恭子、小田 彩乃、村木 一雄
中野 牧子、泉 咲綾、平田 直哉、横山 和、田邊 理沙
古川 絵美、藤本 静香、高路 博一、黒瀬 義隆、坂本 伸二
河内 豊、戸田 敬志、川中 真央、島山 温子、松田 治郎
島谷 海渡、内藤 望、新家 雅美、河野 仁、池上 純子
八島 健介

法人

㈱京栄建設、OD倶楽部、福祉タクシー㈱、㈱橘運送店、㈱すぎはら、㈱玉屋、水中綜合法律事務所、ぎおん浄瀬有信㈱、㈱桐原容器工業所、㈱インパルスコーポレーション、医療法人和同会 広島シーサイド病院、医療法人社団 正岡病院、広成建設㈱広島支店、㈱イトー、中国鉄管継手㈱、㈱大方工業所、広島市西部団地組合連合会(構成団体:協同組合広島総合卸センター、広島食品工業団地協同組合、広島輸送ターミナル協同組合、広島西部流通倉庫団地協同組合、鯉城鉄工センター協同組合、広島市自動車整備団地協同組合、広島西部飼料卸協同組合、広島印刷団地協同組合、広島家具木工団地協同組合)、協同組合 広島総合卸センター、㈱アンデルセン・パン生活文化研究所、(学)石田学園(広島経済大学)、医療法人社団いでした内科・神経内科クリニック、医療法人 せのがわ、キョーリツコーポレーション㈱、広島医療生活協同組合、広島中央保健生活協同組合、㈱広島バスセンター、㈱やまひ、(一社)社労士成年後見センター広島、㈱いとや、広島トヨペット㈱、㈱もみじ銀行、広島テレビ放送㈱、広島市流通センター㈱、広電建設㈱、㈱バルコム、広島信用金庫、楽々屋 草津店・出汐店、持続未来㈱、広島総合警備保障㈱、㈱広島銀行、弁護士法人 広島みらい法律事務所、㈱あじかん、中電工業㈱、広島電鉄㈱、医療法人社団 朋和会 西広島リハビリテーション病院、㈱Taisei、(学)広島文化学園、医療法人社団 恵愛会 安佐病院、㈱フレスタ、㈱エネルギー・ソリューション・アンド・サービス、㈱中国放送、㈱広島ホームテレビ、医療法人 比治山病院、(一社)One dream、ファーマシー薬局広島タワービル、広島県行政書士会 成年後見・民事信託協議会、㈱中国新聞社、㈱大野石油店、日本基準寝具㈱、㈱福屋、広島オペラアンサンブル、テンパール工業㈱

◆この記事に関する問い合わせ先◆ 【総務課 庶務係】 TEL 082-264-6400 FAX 082-264-6437